

市民ワークショップ通信

お問合せ先：海老名市役所 財務部営繕課 計画・修繕係 TEL046-235-8451

第1回ワークショップを開催しました

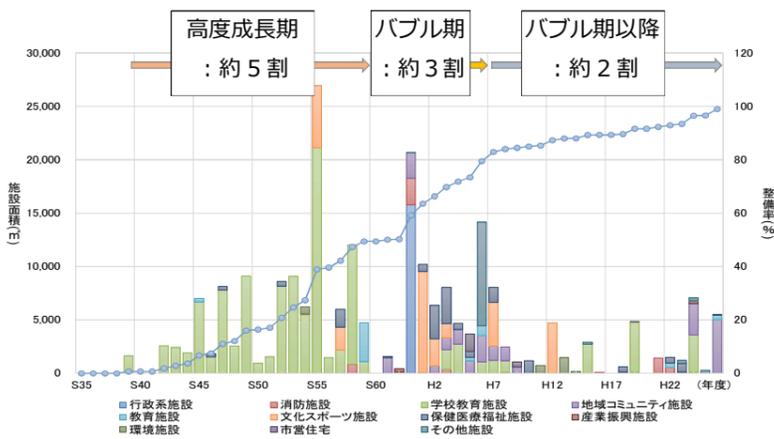
ゴールデンウィーク最終日に海老名市役所にて市民ワークショップを開催し、自治会等の関係団体及び一般公募の方々による自由で活発な意見交換がなされました。当日の様子をお知らせします。

- 開催日 令和4年5月8日(日) 10時～12時
- 出席者 32名
- 内容 海老名市公共施設再編（適正化）計画の概要説明
市民アンケート案作成（ワークショップ）

海老名市公共施設再編（適正化）計画の概要説明

市担当者から市保有公共施設の問題点及び対応方策等について概要説明を行った後、平成28年度に実施した市民アンケートの内容及び結果を紹介しました。

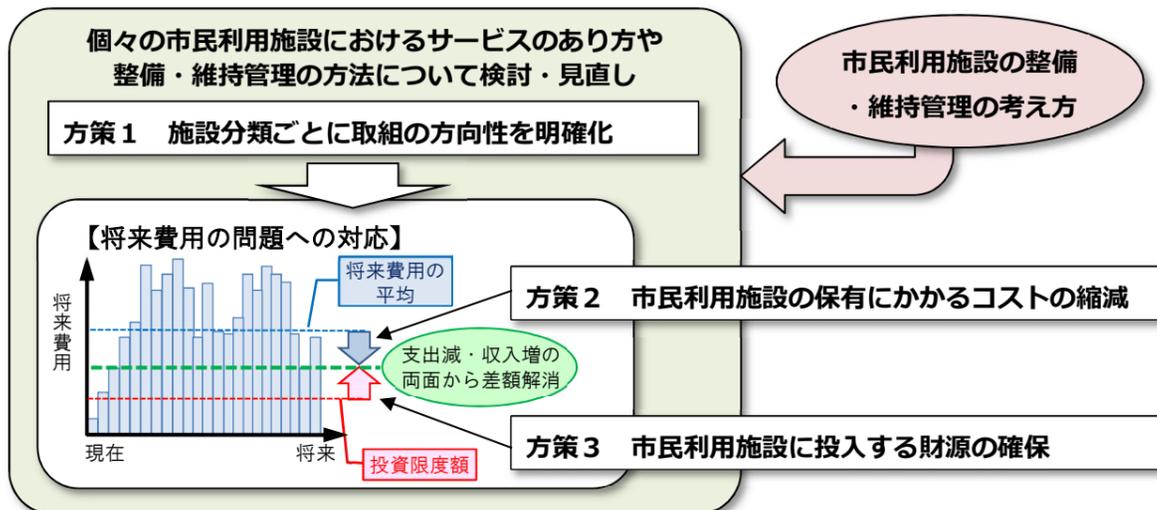
建設年度別・施設面積の分布（市保有分）



問題①：公共施設の老朽化
30年以上経過した建物が全体の約8割
↓
近い将来、老朽化に伴う大規模改修や更新（建替）が必要な建物が増大

問題②：多額な維持費
全て保有し続けるためには膨大な将来費用が必要
↓
今のまま保有するのは困難

「基本的な対応方策」の関連性イメージ



市民アンケート案作成（ワークショップ）

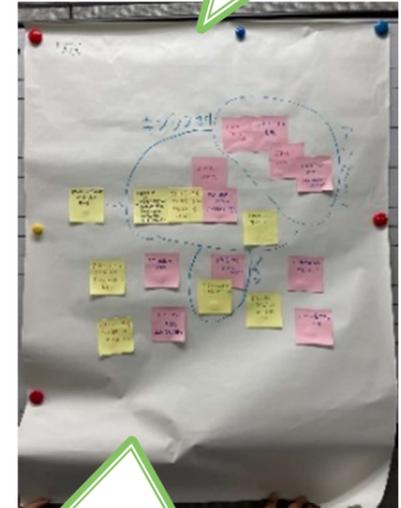
6グループに分かれて、公共施設のあり方に関する市民アンケートの案について検討しました。限られた時間の中、アンケート案以外にも公共施設に関する様々なご意見やアイデアを提案して頂きました。

統廃合ありきだけでなく、大きなビジョンや夢をもって計画をたててほしい。世代間の公平性や将来の子育て環境について聞きたい。

既存施設の複合化案を問うてみては？

施設の利用率を上げるためPRがもっと必要では？アンケートを通じてPRする。

熱いけど楽しかった！と発表風景！話足りなかった！との声も！



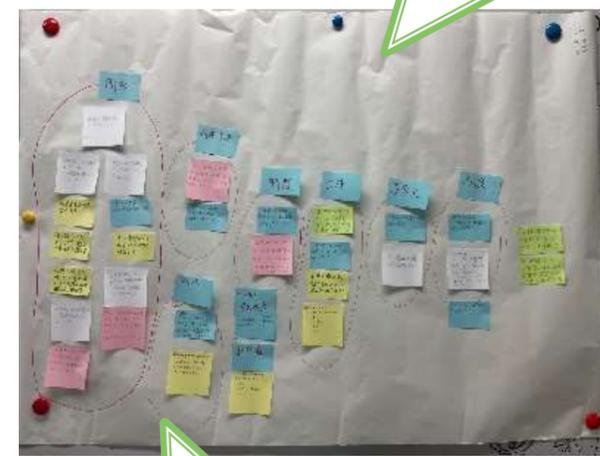
海老名市の未来を考えました！

公共施設を有料化していくことにはどう思いますか？
受益者負担はいくらまでOK？

公共施設を廃止する基準とは？必要性を問う？

前回アンケート結果との比較も大切

グループ化も絶妙！ふせんからイメージが広がりました。



真剣なまなざし！

その施設を利用するときの交通手段。公共交通を作ってほしい。

利用状況を正確に把握することで適切な施設評価ができるのでは。

webアンケートは活用できない？アンケート対象年齢を下げてもいい？